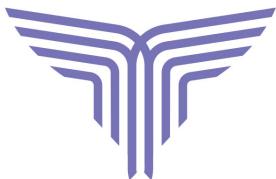


X R事業を手掛ける TYFFON INC.へ出資

— X R技術※を活かし、飲食体験における新価値創造を目指す —



TYFFON

サントリーホールディングス（株）は、TYFFON INC.（本社：アメリカ合衆国デラウェア州、以下TYFFON社）に、9月22日（木）に出資しました。

※現実世界と仮想世界を融合し、現実にはないものを知覚させる技術の総称。VR（Virtual Reality：仮想現実）やAR（Augmented Reality：拡張現実）、MR（Mixed Reality：複合現実）などがある。

TYFFON社は、最新のX R技術を用いて、さまざまなコンテンツの開発やエンターテイメントの企画・運営を行うスタートアップ企業です。

サントリーグループは創業以来、お酒や飲料の提供を通じて新たな生活文化の創造に取り組み続けています。X Rやメタバースの分野が注目を集め、今後も市場の拡大やデバイスの進化が予想される中、TYFFON社が得意とする現実の環境を活かしたX Rの活用が、飲食の場などの新価値創造の可能性を広げるものであると考え、同社への出資を決定しました。今後、両社で新たなサービスの開発を目指します。

当社の未来事業開発部は、コーポレートベンチャーキャピタル（CVC）機能を有する部署として、スタートアップ企業との連携を推進しており、今回の出資もその一環の取り組みです。今後も、既存事業でのイノベーションや新たな成長領域創出の加速を目指し、活動を強化していきます。

●サントリーホールディングス（株）常務執行役員

未来事業開発部長 川崎 益功 コメント

サントリーグループは創業以来、お酒や飲料の提供を通じて新価値を創造することに取り組んできました。XRやメタバースなどの最新技術が日々進化する中、それらを活用し、飲食における新たな体験や価値をお客様にお届けしたいという思いを持っております。その実現にむけ、高いクリエイティビティと最新のXR技術を併せ持ち、独自のコンテンツを提供するTYFFON社への出資を決定しました。新次元の顧客体験の提供を目指し、取り組みを推進していきます。

●TYFFON INC.

CEO 深澤 研 コメント

TYFFON社は、XR技術を用いた空間体験をより記憶に残るものにするために、これまで風、振動など視聴覚以外の感覚を取り入れ五感を総動員する体験の追求を行う中で、特に難易度の高い味覚・嗅覚にも挑戦したいと常に考えておりました。今回、お酒や飲料などあらゆる分野で新価値を創造するサントリーグループと、この挑戦をご一緒できることを心から嬉しく思います。ともにXRと飲食を組み合わせた、今までにない新たな価値のある体験の創出を行っていきたいと思っております。

▽本件に関するお客様からの問い合わせ先

サントリーお客様センター <https://www.suntory.co.jp/customer/>

以上

水と生きる SUNTORY

「水と生きる」は、私たちがお客様や社会と交わす約束です。

貴重な水を守り、水を育む自然環境を次世代につなぐこと。商品やサービスを通じて人々の心を潤すこと。

水のように柔軟に力強く新たな価値創造に挑戦すること。

これらの約束を果たすため、私たちは様々な活動に取り組んでいます。